

第109号 (1990年11月)

- 資本主義先進海運諸国間における対立の構造 澤 喜司郎
(山口大学経済学部教授)
- イングランド中世海法史素描 松 村 勝二郎
—イギリス海法史に関する基礎的研究(1)— (海枝大学校教授)
- アラスカ油濁事故の衝撃 高 橋 清
—1990年油濁法成立まで— (石油海事協会専務理事)
- 【資料】**
- 山下新日本汽船とともに(その二) 一 樋 宥 利
—海運人の回想と備忘の記— (山和商船相談役)

第110号 (1991年2月)

- 国際船員市場の需給不均衡とマンニング論 山 岸 寛
(東京商船大学教授)
- 造船不況のなかでの経済政策 三ッ井 光 晴
オランダの事例を中心にして (神戸商科大学助教授)
- アラスカ油濁事故の衝撃 高 橋 清
—1990年油濁法成立まで— (その二・完) (石油海事協会専務理事)
- 【資料】**
- 山下新日本汽船とともに(その三・完) 一 樋 宥 利
—海運人の回想と備忘の記— (山和商船相談役)
- "Oil Pollution Act of 1990"の概要 竹 村 英 員
(特に Title I 及び Title IV を中心として) (ナビックスライン)

第111号 (1991年5月)

- タンカー市場における市場の細分化 吉 田 茂
(神戸商船大学助教授)
- BEN LINE (ウィリアム・トムソン社)の創業の頃 近 藤 美 作
(本名: 旦 延 繁
元山下新日本汽船)
- ジェノバ史余話 福 島 千 冬
日本との結びつきを中心に (住友海上火災保険海損部長)
- 【資料】**
- 原油輸入の推移と価格体系の対応(その一) 今 橋 宏
(神戸マリンターミナル)